

おとふけ生涯学習フェス2024

かね こ わか こ

# 金子 稚子氏 文化講演会

『い(生・逝)きかた』は、自分で決める  
～私たちが行う“人生会議(ACP)”～

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)という言葉をご存知ですか? 超高齢多死時代を迎える日本では今、人生の最終段階について、一人ひとりが「どう過ごしたいのか」を、人生観や価値観を踏まえて家族や専門家に伝え、それをもとに医療やケアを提供しようという動きが始まっています。経験や事例を含め、国の動きや社会的背景などもまじえて解説します。

とき

令和6年  
10月20日(日)  
午後1時30分～午後3時

入場  
無料

ところ

音更町文化センター  
ふれあいホール

多数の方の  
ご来場お待ちしております。

主催/音更町生涯学習推進本部(音更町生涯学習フェスティバル実行委員会)  
主管/音更町文化協会

## 金子 稚子

Wakako Kaneko

終活ジャーナリスト  
ライフ・ターミナル・ネットワーク代表

夫は、2012年10月に他界した流通ジャーナリストの金子哲雄。

夫と死別後は、編集者だった経験を生かして、医療から葬儀・供養、墓、さらには遺族ケアに至るまで、死の前後に関わるさまざまな事象や取り組み、産業を取材。各学会や研修会にも講師として登壇している。

- ◆厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの普及・啓発の在り方に関する検討会」構成員
- ◆一般社団法人 日本医療コーディネーター協会共同代表理事

【著書】

『家族のため・自分のために今日から始める 50歳からのエンディング・ダイアリー』(駒草出版 2022年)、『アクティブ・エンディング～大人の「終活」新作法～』(河出書房新社 2015年)、『死後のプロデュース』(PHP新書、2013年)、『金子哲雄の妻の生き方～夫を看取った500日～』(小学館文庫、2014年) ほか多数

【編集制作・執筆】

『親の看取り～親が倒れてから、介護・療養・終末期のすべて～』  
(e-MOOK 宝島社) ほか多数

